

こっこめ通信 08 2017

「雨の音を聞きたい」号



八丈島ではアカコッコのことを親しみを込めて「こっこめ」とよびます。

7月上旬は島全体が霧に包まれました。1日から5日までは視界不良の為、飛行機が15便連続で欠航となりました。2012年には19便連続で欠航した記録があり、こっこめ通信2012年7月号でも紹介しています。海の状態は安定していたため、定期船は5日以外は運航し、飛行機から船に切り替えることができたのは幸いです。霧は島の周辺海水温が低かったため、南寄りの湿った暖かい風で発生したものと思われます。

さて今回は、「梅雨と7月の少雨」「いっしょに作ろう・あめのおと」「夏休み展示『島の虫あれこれ』のお話です。

梅雨と7月の少雨

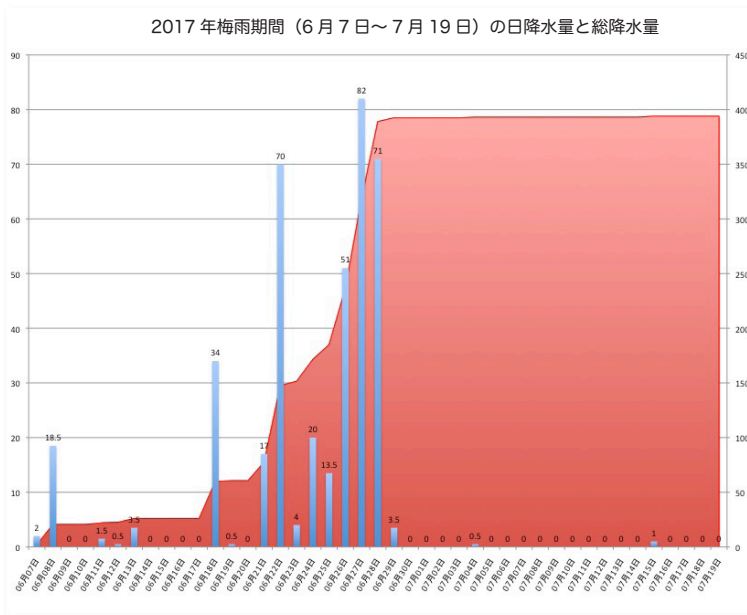
7月19日、気象庁より「関東甲信地方は梅雨明けしたと見られます」との発表がありました。今年は平年より3日早い梅雨明けとなりましたが、速報値なので変更されるかもしれません。八丈島は10日頃からは夏の青空でした。

6月7日の梅雨入りから八丈島で降った雨の様子をグラフにしてみました(右)。青棒はその日の降水量、赤は総降水量です。43日間の総降水量は394mm、平年降水量の75%でした。しかしそのほとんどは6月下旬に降ったもので、7月は雨が記録されたのはたった二日間だけでした。しかも雨量は二日で1.5mmととても少なく、降ったと言えないほどでした。

梅雨明け後は島の一部で局所的に雨がパラパラと降る日が数日ありました。観測所の雨量計では28・29日にそれぞれ0.5mmの記録があり、29日現在の総雨量は2.5mmになっています。

年間降水量の多い八丈島で、過去に月の降水量が少ない月を気象庁の過去の気象データで調べてみました(下表1)。今まで一番少ないのが1995年7月の13.0mmですから、このまま今月が終われば1位の記録となってしまいます。7月は比較的少雨の年が多く、10位までに5回も入っていることに驚きました(過去の7月の降水量の少ない年と降水量も調べてみました 下表2)。8月も3回入っていて、夏場は台風などの影響がなければ降水量は少ないのかもしれませんが。それでも、例年は朝夕に通り雨やスコールがあるのが普通なのですが。

これほど雨が少ないと植物たちは元気がなくなり、野菜を作っている方は朝早く起きて水をあげなければいけなかったりと苦勞が絶えないようです。8月は現在小笠原諸島付近にある台風5号の北上の心配から始まりそうです。



八丈島における月降水量の少ない方から(1906～2017年6月までのデータ) *表1

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
1995年7月 13.0mm	1937年7月 17.0mm	1988年12月 23.5mm	1930年8月 27.2mm	1995年8月 28.5mm	1927年7月 29.6mm	1984年8月 31.5mm	1984年7月 32.5mm	1970年2月 33.5mm	1942年7月 35.2mm

八丈島における7月の月降水量の少ない方から(1906～2017年6月までのデータ) *表2

1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
1995年7月 13.0mm	1937年7月 17.0mm	1927年7月 29.6mm	1984年7月 32.5mm	1942年7月 35.2mm	2008年7月 38.5mm	1965年7月 39.2mm	2013年7月 40.0mm	1953年7月 41.6mm	1924年7月 42.5mm

「アカコッコ」は日本固有のヒタキ科(旧ツグミ科)の鳥で、国の天然記念物に指定されています。八丈島では一年を通して見られ、町の鳥にも選定されています。

いっしょに作ろう・あめのおと

いっしょに作ろうシリーズは、未就学のお子さんと保護者を対象にしたクラフト行事で、親子で協力しながら簡単に作れるようにスタッフが試行錯誤して考えています。このシリーズは年間を通して数回行って、今回は2月13日に牛乳パックと木の実を使った「木の実のケーキ」でした（右 QR コード）。



今回は7月11日、「あめのおと」と題して雨のような音の出るレインスティックを作りました。梅雨真っ只中でピッタリの企画の予定でしたが、数日前から夏の青空。開催時間前のパラッと降ったひと雨が救いでした。“なみのおと”にも聞こえると聞き直りも大切ですね。

参加は5組10名。螺旋状に穴を開けたマダケ（写真右上）に竹串を刺していくのですが、竹串の太さがバラバラで、奥まで差し込むのに悪戦苦闘するお母さん達。穴の数は竹の太さで違いますが30前後あり、いっしょに作るはずの子供たちは必死になるお母さんを見守るだけ。どうにかこうにか竹串が刺し終わり、館内の“八丈島の渚”から子供たちが中に入れる砂を集めます（写真右中）。砂の量によって音色が変わるのでお母さんが微調整。コルクで蓋をして、竹の周りに雨をモチーフにしたシールを貼って完成です（写真右下）。

竹の太さ、入れる砂の量で音が全く違います。音の出る円い筒に子供たちはビックリしながらも楽しそうに振り回していました。どんな音かは右の QR コードからどうぞ！



次のいっしょに作ろうは10月に予定しています。内容の詳細・募集はTwitter(@8jo_vc)と島内・館内ポスターで行います！

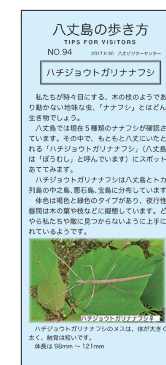


夏休み展示「島の虫あれこれ」

毎年夏休みになるとクワガタムシを採集したいと窓口に聞きに来る子供たちがたくさんいます（カブトムシという子供もいますが、島には生息していません）。一番見つけやすいハチジョウノコギリクワガタの出現のピークは5月下旬から6月下旬なので夏に採集するのはとても難しいです。最近ではハチジョウコクワガタが増え、真夏でも採集できるようになってきています。

そこで、この夏は島の虫を紹介した展示を期間限定で開催しています。メインは三つの標本箱。

「八丈島のチョウ」は9種（13個体）の島らしいチョウと5種（5個体）の迷チョウ、「八丈島のクワガタムシ」は5種のクワガタムシをいろいろなサイズで41個体、「八丈島のカミキリムシ」は島で確認されている60種のカミキリのうち34種が入れてあります。その標本箱の上には、島で撮影したいろいろな虫の表情や仕草の写真34枚を掲示しています。また、この展示のために新たに虫に関する「八丈島の歩き方」を4種類作成（右下）し、夏休み期間だけはカラーで配布をしています。自由研究にいかがですか？



八丈植物公園季節調査会の報告

八丈ビジターセンターでは、毎月第二日曜日に、植物公園の生きもので季節を感じようという趣旨で、「八丈植物公園季節調査会」を開催しています。毎回見られる植物がどのように変化していくか、また、どんな鳥や植物が見られるかも観察しています。今回は 7 月 9 日に行いました。

八丈植物公園季節調査（平成 29 年第 7 回）調査者：沖山美、沖山紀、青木、永井、金田、VC 菊池

NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態	NO.	和名（島名）	状態
草本			34	ヌカボ	実	11	ハゼノキ	若い実
1	アオツツラフジ	花	35	ネジバナ	花と実	12	ハチジョウキブシ	実
2	アオノクマタケラン	花	36	ノゲシ	花	13	ヒサカキ	実
3	アメリカスズメノヒエ	花	37	ノチドメ	花	14	ヒメユズリハ	実
4	イガガヤツリ	実	38	ハキダメギク	花	15	ホルトノキ	蕾
5	イヌクグ	実	39	ハハコグサ	花	16	マサキ	花
6	イワニガナ	花	40	ヒエガエリ	実	17	モッコク	花
7	ウスベニニガナ	花と実	41	ヒナギキョウ	花と実	シダ植物		
8	ウラジロチチコグサ	花と実	42	ヒメクグ	実			
9	ウリクサ	花	43	ヒメコバンソウ	実	1	オオイタチシダ	
10	オオアレチノギク	蕾	44	ヒメヒオウギズイセン	花	2	オオタニワタリ	
11	オオバコ	実	45	ヒメヨツバムグラ	花と実	3	オニヤブソテツ	
12	オカタイトゴメ	花	46	フウトウカズラ	若い実	4	カニクサ	
13	オニタビラコ	花と実	47	ヘラバヒメジョオン	花	5	スギナ	
14	オニドコロ	花	49	ハウチャクソウ	実	6	タチクラマゴケ	胞子葉
15	カタバミ	花と実	50	ホソバツルメヒシバ	実	7	タチシノブ	胞子葉
16	カニツリグサ	実	51	ミツバ	花	8	タマシダ	
17	クサイ	若い実	52	メヒシバ	実	9	トラノオシダ	
18	ケキツネノボタン	花と実	53	ヤブジラミ	実	10	ナチシケシダ	
19	コケリンドウ	花	54	ヤマイ	実	11	ノキシノブ	
20	コナスビ	花と実	55	ヤマカモジグサ	実	12	ハチジョウカナワラビ	
21	コニシキソウ	花と実	56	ヤマヌカボ	実	13	ハチジョウベニシダ	
22	コマツヨイグサ	花と実				14	ヒトツバ	胞子葉が目立つ
23	サクユリ	花	木本			15	ホシダ	
24	シチトウスミレ	花	1	アカメガシワ	若い実	16	ホラシノブ	
25	シマササバラソ	実	2	イタビカズラ	実	17	マツザカシダ	
26	シマスズメノヒエ	花	3	イヌビワ	実	18	マメヅタ	胞子葉が目立つ
27	タチスズメノヒエ	花と実	4	オオバヤシャブシ	実	19	シチトウハナワラビ	栄養葉だけ
28	チチコグサモドキ	実	5	オオムラサキシキブ	花	今回はシダ植物 19 種を含む 92 種の植物を観察しました。マイマイガのオスが盛んに飛び回り、珍しくアオバセセリのペアも姿を見せてくれました。		
29	ツメクサ	花	6	ガクアアジサイ	花と実			
30	トウバナ	実	7	シマモクセイ	熟した実			
31	トキワハゼ	花	8	タブノキ	実が残る			
32	ナギナタガヤ	実	9	テイカカズラ	花と実			
33	ニワゼキショウ	花と実	10	トベラ	実			

八丈島では、内地と少し様変わりした種や独自に進化した種など、聞き慣れない種があるのが特徴です。今回は、展示の写真でも紹介した「ハチジョウシギゾウムシ」にスポットを当ててみたいと思います



ハチジョウシギゾウムシ

Curculio hachijoensis

ゾウムシ科ゾウムシ亜科のゾウムシ。伊豆諸島に分布しています。八丈島で見つかった個体を元に 1962 年に新種記載されました。

成虫の大きさは 4.5mm ほど、7 月から 8 月にかけて見られます。オオバヤシャブシの実に産卵し、大きくなった幼虫は土中に潜り込み蛹になります。

2017 八丈ビジターセンター 8 フ로그램カレンダー

日付の下に書かれているグラフは、八丈島（神湊）の潮汐のデータです。
満潮・干潮の時刻を表示しています。また日付の横は月の満ち欠けです。

日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5 ガイドウォーク
		光るキノコ観察会 06:08 13:08 17:25 23:39	光るキノコ観察会 07:24 14:43 19:09	光るキノコ観察会 00:56 08:24 15:38 20:34	光るキノコ観察会 02:02 09:11 16:18 21:29	光るキノコ観察会 02:53 09:50 16:50 22:09
6 ガイドウォーク	立秋 7	8 夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」 光るキノコ観察会 04:50 11:32 18:17 23:46	9 光るキノコ観察会 05:27 12:04 18:46	10 ガイドウォーク	11 夏休み特別行事 「三原山縦断トレッキング」	12 ガイドウォーク
光るキノコ観察会 03:35 10:26 17:20 22:43	光るキノコ観察会 04:13 10:59 17:49 23:14		光るキノコ観察会 05:27 12:04 18:46	光るキノコ観察会 00:19 06:05 12:37 19:15	光るキノコ観察会 00:55 06:46 13:11 19:45	光るキノコ観察会 01:34 07:29 13:47 20:16
13 ガイドウォーク 「夏の星空観望会」 「植物公園季節調査会」 光るキノコ観察会 02:18 08:19 14:24 20:48	14	15 光るキノコ観察会 04:16 10:46 16:00 22:13	16 光るキノコ観察会 05:36 12:48 17:25 23:24	17 光るキノコ観察会 07:01 14:37 19:25	18 光るキノコ観察会 00:56 08:15 15:41 20:54	19 ガイドウォーク
20 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「子供クラフト教室」 光るキノコ観察会 03:14 10:03 17:04 22:32	21	22 光るキノコ観察会 04:52 11:25 18:07 23:44	23 光るキノコ観察会 05:35 12:01 18:35	24 光るキノコ観察会 06:16 12:35 19:00	25 光るキノコ観察会 06:56 13:06 19:24	26 ガイドウォーク 八丈学講座 「天気図を読もう」 光るキノコ観察会 01:27 07:36 13:36 19:48
27 ガイドウォーク 夏休み特別行事 「子供クラフト教室」 光るキノコ観察会 02:05 08:19 14:06 20:14	28	29 光るキノコ観察会 03:42 10:24 15:18 21:19	30 光るキノコ観察会 04:57 12:26 16:28	31 光るキノコ観察会 06:28 14:23 18:45		この色の日は ガイドウォークや 特別行事があります

イベントプログラム

夏休み特別行事 「潮だまり探検隊」	潮だまりに棲む生きものを採集してみんなで観察します。濡れても良い格好で！サンダルは不可 8/8 (10:30～ 約1時間半) 小学生と保護者 現地集合・解散(当日決定) 参加費:50円 定員:15名
夏休み特別行事 「三原山縦断トレッキング」	夏の恒例トレッキング！三原山を縦断します。標高の高い場所は少し涼しいですよ！ 8/11 (9:30～ 約6時間) 小学生以上(小学生は保護者同伴・未就学児同伴不可) ビジターセンター集合・解散 参加費:500円 定員:20名
植物公園季節調査会	植物公園内で動植物の調査をしながら季節の変化を一緒に感じましょう！ 8/13 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 無料 定員:15名
夏休み特別行事 「夏の星空観望会」	夏の 大三角形 など夏を代表する星の観望会です。みんなで ペルセウス座流星群 の数を数えましょう！ 8/13 (19:30～ 約1時間半) 小学生以上(小学生は保護者同伴・未就学児同伴不可) ビジターセンター集合・解散 参加費:50円 定員:20名
子供クラフト教室 「光るキノコを作ろう」	毎年恒例の子供クラフト教室。 光を当てると光る蓄光粘土 を使って 光るキノコ を作ります！ 8/20 (13:30～ 約1時間半) 小学生(低学年は保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名
八丈学講座 「天気図を読もう」	毎月行っている八丈学講座。今月は、天気図が読めるようになります！予測が立てられるかな？ 8/26 (13:30～ 約1時間半) 中学生以上 ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:15名
子供クラフト教室 「海のモビールを作ろう」	毎年恒例の子供クラフト教室。 海岸で集めたいろいろな素材を使って海のモビール を作ります！ 8/27 (13:30～ 約1時間半) 小学生(低学年は保護者同伴) ビジターセンター集合・解散 参加費:無料 定員:10名

夏休み特別行事 「光るキノコ無料観察会」	8月1日～8月31日 (8月11日は、花火大会のためお休みになります) 受付時間:19:20～20:00 受付締切は20:00です。植物公園メインエントランス集合 無料 NPO 法人八丈島観光レクリエーション研究会等のボランティアガイドがご案内いたします。
-------------------------	--

ビデオプログラム

10:00～	八丈・海・生きものたち
11:00～	おじゃりやれ 八丈島
14:00～	おじゃりやれ 八丈島
15:00～	おじゃりやれ 八丈島
16:00～	八丈・海・生きものたち
上記以外での上映は予約にて可能です	

東京都八丈ビジターセンター 2017.8.1 第195号

開館時間 9:00～16:45 年中無休(入場無料)
〒100-1401
東京都八丈島八丈町大賀郷2843
電話:04996-2-4811 Fax:04996-2-4888

編集後記

「平成29年7月九州北部豪雨」において亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げます。また、被災された皆さまに心よりお見舞い申し上げます。今年は島は少雨になっていますが、本来は雨の多い島。豪雨への対策はいつも考えておかなければいけないと思っています。(高)